

平成 21 年 4 月 30 日

各 位

会社名	国際石油開発帝石株式会社
代表者名	代表取締役社長 黒田 直樹
コード番号	1605 東証第 1 部
問い合わせ先	広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 板野 和彦
電話番号	03-5572-0233

イクシスプロジェクト 沖合生産施設等の基本設計作業の開始について

今般、当社子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、オーストラリア連邦西豪州沖合 WA-285-P 鉱区に位置するイクシスガス・コンデンセート田の生産施設等に係る基本設計作業（FEED：Front End Engineering and Design）を開始することにいたしましたのでお知らせします。

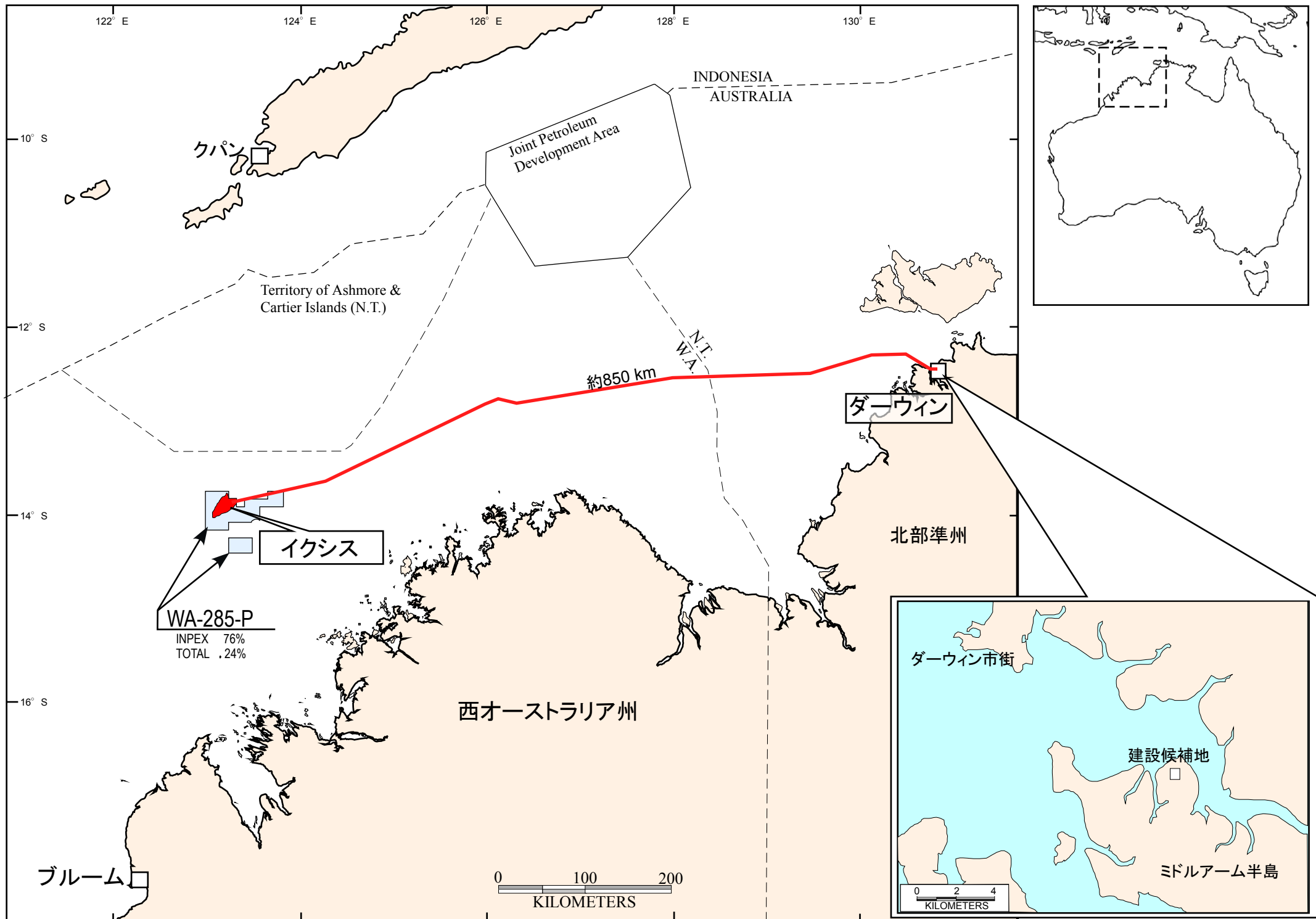
本作業は、英国の AMEC 社（エイメック）を幹事会社として、ノルウェーの Aker Solutions 社（アーカー・ソリューションズ）および英国の JP Kenny 社（ジェイピー・ケニー）が概ね 1 年をかけて、沖合の生産・処理施設、コンデンセート出荷施設および天然ガス液化（LNG）プラントを設置するダーウィンまでの海底パイプラインの具体的な仕様等を検討するものです。なお、LNG プラントにかかる FEED は本年 1 月から実施されております。

当社は、連邦政府、西豪州および北部準州政府をはじめとするオーストラリアの関係者およびプロジェクト関係者の方々の理解と協力を得ながら、イクシスプロジェクトを早期に立ち上げるために引き続き努力してまいります。

以上

<備考>

- (1) イクシスプロジェクト参加権益比率（WA-285-P 鉱区参加権益比率）
インペックス西豪州ブラウズ石油株：76%（オペレーター）
Total E&P Australia：24%
- (2) 可採埋蔵量：
天然ガス 12.8 兆立方フィート（含 LPG）、コンデンセート 5 億 2,700 万バレル
（原油換算合計約 30 億バレル※）
※オーストラリア政府へ報告しているイクシスガス・コンデンセート田全体の埋蔵量
- (3) 生産開始（予定）：2015 年
- (4) 生産量（予定）：
LNG 年間 800 万トン超、LPG 年間 160 万トンおよびコンデンセート日量 10 万バレル（ピーク時）。
これらは、現在のオーストラリアの LNG 年間生産量の約 50%、LPG 年間生産量の約 60%、原油（含コンデンセート）日産量の約 20%を占める。
LNG の生産規模は、わが国の LNG 総輸入量（2007 年実績）の 1 割強を占める。



イクシスプロジェクト位置図